

泉南市では、経営管理集積計画の策定が困難な人工林等で、防災上等の理由から早期に整備が必要な森林について市が森林整備を行うこととし「泉南市森林整備に係る実施計画」（令和3年度～令和7年度）を策定しました。特に防災面で優先度の高い個所から危険木の撤去、被害木の整理、倒木の除去等を行います。

令和3年度は、計画に沿った危険木の撤去と倒木の除去を行いました。引き続き、計画に沿った森林整備を行うこととしている。

□ 事業内容

1 市による森林整備（危険木撤去）の実施

- 「泉南市森林整備に係る実施計画」に沿った森林整備（危険木撤去）を実施。

【事業費】4,180千円（全額譲与税）

【実績】面積 0.2ha（伐採6本、剪定3本）



（事業1：撤去前の状況）



（事業1：撤去後の状況）

□ 事業内容

2 市による森林整備（倒木除去）の実施

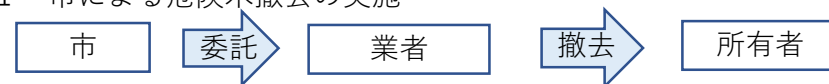
- 突発的な自然災害により林道を塞いだ倒木の除去を実施。

【事業費】116千円（全額譲与税）

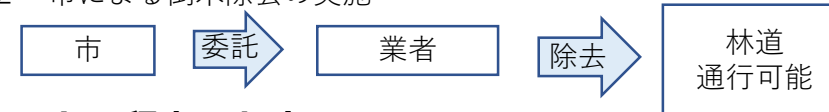
【実績】倒木1本

□ 事業スキーム

1 市による危険木撤去の実施



2 市による倒木除去の実施



□ 工夫・留意した点

- 1の事業において、森林整備箇所が重機の使用が不可能であり困難な森林整備であったため、入札参加資格を市外まで広げて入札を行った。
- 2の事業においては、至急林道の通行を可能とするために、倒木除去の対応が可能な業者を選定する必要があった。

◇ 基礎データ

①令和3年度譲与額	8,121千円
②私有林人工林面積（※1）	1,141ha
③林野率（※2）	45.7%
④人口（※3）	60,102人
⑤林業就業者数（※4）	1人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3、4：「R2国勢調査」より

- 泉南市では、公園ベンチに木材を利用していくことで、市民が木材に触れる機会を増やし、木材の利用促進や普及啓発につなげていく方針。
- 令和３年度においては、以下の取組を実施。
 - ・ 市内各公園におおさか産材を使用した木製ベンチを設置した。

□ 事業内容

1 木製ベンチ購入・設置事業

- ・ おおさか産材を使用した木製ベンチを購入し、市内各公園に設置
- 【事業費】666千円（全額譲与税）

【実績】ベンチ6基購入・設置。木材使用量 0.3663m³



□ 事業スキーム

見積合わせ

□ 工夫・留意した点

- ・ 公園内に設置するため、子供やお年寄りの安全面に配慮した設計とした。

◇ 基礎データ

①令和３年度譲与額	8,121千円
②私有林人工林面積（※１）	1,141ha
③林野率（※２）	45.7％
④人口（※３）	60,102人
⑤林業就業者数（※４）	1人

※１、２：「2020農林業センサス」より、※３、４：「R2国勢調査」より